

会 議 録

会議名称	第2回浦幌町水道事業審議会	
事務局(担当部署)	施設課 水道業務係	
開催日時	令和2年12月22日(火) 午後7時00分～午後7時36分	
開催場所	役場3階大会議室	
出席者	会 長：橋枝俊英 職務代理者：浅利尚宏 委 員：出口和枝、山岸嘉平、山岸嘉一、吉田誠、河内治良、森孝浩、 橋本進、三村直輝、石田純一 事務局：早瀬課長、小笠原補佐、島田係長、山口係長、井上主事補	
欠席者	委 員：木下和恵、坂井康昭、齋藤佳代子、背古円、菅谷明	
	会 議 次 第	会 議 結 果
1 会長あいさつ		橋枝会長
2 審議事項		
浦幌町水道ビジョンの策定について		
(1) 第4章 将来の事業環境		内容のとおり説明
(2) 第5章 浦幌町水道事業の理想像と目標設定		基本理念は案1に決定
(3) 第6章 実現方策		内容のとおり説明
3 その他		
審 議 の 概 要		
<p>2 審議事項</p> <p>(2) 第5章 浦幌町水道事業の理想像と目標設定</p> <p>質問：基本理念は3案から少しずついいところを付け加えてはどうか。</p> <p>回答：あくまでも10年後もこの考え方は変わらないということで提案させていただいております。</p> <p>わかりやすくというのが念頭にあり、案1を事務局としては推させていただきますが、利用者様の目線に立ってこれを作りたいという思いもありますので、他にこういうものが良いというものがあればご提案いただければと思います。</p> <p>(3) 第6章 実現方策</p> <p>質問：浦幌町水道ビジョン(案)の39ページ5番にある人材の育成と水道技術の継承という部分で、「職員の年齢構成も考慮した組織体制の整備・充実、加えて次世代への継承についても検討を進めていく必要がある」と記載されていますが、人材育成についての具体的な案や現在行っていることはありますか。</p> <p>回答：現在、役場の技術職員は人数が少なく、30代以下は一人しかいないような極端な年齢構成になっています。今は毎年30代から40代の職員を最低一人ずつでも採用するようにしており、年齢層を少しずつ埋めるようなかたちで進めていきたいと考えております。また、人数が少ないが故に人事が偏ってしまっているため、今後は体制を入れかえ、技術職員全員が水道業務を極力経験できるようにしていきたいのと、下水道で年に一回若い世代が集まって技術的なことを学ぶ外部研修があるので、水道でもそういったところに目を向けていこうと考えております。</p>		

審 議 の 概 要

3 その他（質疑なし）

会議録の公開期日

令和4年 3月31日まで